

1. () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) なくてはならないこと。 ()

(二) 見たり聞いたりして、心に残る感じ。 ()

(三) じつさいにあつたこと。 ()

(四) うたがわなないでしんじること。 ()

ア	イ	ウ	エ	オ
事実	信用	必要	目的	印象

2. 続く言葉を、 ● ————— ● でつなぎましょう。

(一) はでな色の服を着て町を歩くと 心に残る。

(二) 機械が順調に作動するように 気を配る。

(三) 春休みに家族で旅行したことが 人目をひく。

3. ————— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ()
長かつたつゆの時期がやつとあげる。

() ()
自然を守る活動をしている町を例にあげる。

() ()
姉は、思っていることを正直に手紙に親しむ。

() ()
わたしは、おさないころから読書に親しむ。

() ()
ぐつぐつとにこむと野菜に味がよくしみこむ。

() ()
早起きをして近所を歩くと気分がしみこむ。

1. () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) 日本に昔から伝わる言葉。 ()

(二) 文章の大事な部分をまとめた言葉や文。 ()

(三) 二つ以上の漢字等がつながってできた言葉。 ()

(四) 昔から中国にある、漢字がつながった言葉。 ()

ア	要約	イ	印象	ウ	熟語	エ	和語	オ	漢語
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● — ● でつなぎましょう。

(一) 彼はいつも気をつかってくれるので 気が合う。

(二) なつかしい帯広の景色が むねがいつぱいだ。

(三) お別れの時にプレゼントをくれて 目にうかぶ。

3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ()
これまでの話をまとめて意見をのべる。

() ()
さむくなってきたので、まきをのべる。

() ()
カレーを食べて、ふとんに比べる。

() ()
自分と友達の意見を比べる。

() ()
先生はきつと学校にいるだろう。

() ()
プールに入るときは、きつと運動をする。

1. () () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) 二つ以上のどれにもあてはまること。 ()

(二) 整えたり、いらぬものをのぞいたりすること。 . ()

(三) 水面のように平らなこと。 ()

(四) 話のたね。 ()

ア	共通	イ	話題	ウ	整理	エ	情報	オ	水平
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ●——● でつなぎましょう。

(一) 遠くから親の声が聞こえたので 気を回す。

(二) 家族で旅行に行くので ほっとした。

(三) お弁当を忘れてきた友達に むねがはずむ。

3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () いつもいっしょにいるので、太郎とは気が合う。

() () すれちがいながらぶつかり、気が合う。

() () 虫を見つけて逃げる父はたよりない。

() () たよりのないので、今日のごはんもおかわりをした。

() () まぶしくてしきりに目をこすった。

() () プレゼントをもらったので、うれしさもしきりだ。

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) 言葉のでどころになる本など。 ()

(二) 種類によって分けること。 ()

(三) 心の中の思い。 ()

(四) 働く場所が変わること。 ()

ア	出典	イ	分類	ウ	心情	エ	変更	オ	転勤
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) おじいちゃんの言葉を 気がもめる。

(二) 応援しているチームが勝つか むねにきざむ。

(三) とてもきれいなポスターなので 目にとまる。

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

┌───┐	┌───┐	┌───┐
()	()	()
()	()	()
()	()	()

() グラウンドを十周走つてむねがはずんだ。
 () サンタが来ると聞いてむねがはずんだ。
 () おじいさんに道をたずねる。
 () ひもがゆるいので、かたにたずねる。
 () 知り合いに会って、少しだけほつとした。
 () 朝ごはんのパンをほつとした。

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) じつと集中して見ること。 ()

(二) あまり変化をしないようす。 ()

(三) どんなことがあっても必ず。 ()

(四) 出たり入ったりが自由なこと。 ()

ア	単調	イ	絶対	ウ	開放	エ	注目	オ	改札
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) 遠くにある山を ● 望んでいる家。

(二) 静かに夜が ● ふけていく。

(三) 毎日図書館で、本に ● 親しむ。

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 野菜が重くて、ふくろがはりきる。

() () 両親のおうえんをうけて、はりきる。

() () 朝の時間はたくさんの人でバスが混む。

() () たくさんのことを言われて、頭が混む。

() () にげ出したい思いで、ひつしに足を掲げる。

() () 買い物をして、品物をりょううてに掲げる。

1. () () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) かまえてつくること。 ()

(二) こうではないかと心にうかべること。 ()

(三) 目にうつった景色や風景。 ()

(四) それぞれの位置を決めること。 ()

ア	想像	イ	配置	ウ	情景	エ	個性	オ	構成
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ●——● でつなぎましょう。

(一) 毎日聞いて、音楽を ● 心に残る。

(二) 余計なことを言うので、非難の ● 味わう。

(三) 春休みに家族で旅行したことが ● 目を向ける。

3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 使いすぎて色がくすんでしまう。

() () 笑いをこらえて顔がくすんでいる。

() () これからどうなるのか、気がもめる。

() () 鳥が一わ飛んできて、地面ですなにもめる。

() () じけんのはんにんを明らかにする。

() () 電気をつけて部屋を明らかにする。

1. () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) 他とちがう目立つしるし。 ()

(二) 決まったならびかた。 ()

(三) 目立たせること。 ()

(四) 中国にむかしからある文。 ()

ア	特徴	イ	強調	ウ	漢文	エ	順序	オ	故郷
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) 春だというのに天気は からすのぬれ羽色だね。

(二) あなたの髪の毛はまるで 鳥ぐもりだ。

(三) そんなはした金では すずめのなみだだ。

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ()
かえるとうさが突然頭を示す。

() ()
わかりやすく図や表を示す。

() ()
意味が分かるように、送りがなをおぎなう。

() ()
夏は暑いので、うちわでおぎなう。

() ()
優しい父は、何にでも気軽に応じる。

() ()
どこまで行っても続く道に、少し応じる。

1. () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) 品物の決めてあるねだん。 ()

(二) 地方で変わる言葉。 ()

(三) 病気やきずがよくなること。 ()

(四) 知っていること。 ()

ア	快勝	イ	知識	ウ	快方	エ	方言	オ	定価
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) 今日こそは、彼に ● 不意を食らった。

(二) うれしくて、子どものように ● 声を上げる。

(三) いきなり人があらわれて ● 目にも見せる。

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 気持ちの良いかおりが、部屋の中にただよう。

() () ジュースを飲み、たんさんがお腹でただよう。

() () 声に出して文を読み、そのひびきをあじわう。

() () くつろぎながら、ソファアで眠りをあじわう。

() () ぐつぐつとにこむと野菜に味がよくしみこむ。

() () 早起きをして近所を歩くと気分がしみこむ。

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) とてもすばらしい景色。 ()

(二) きまったらばめんを想像すること。 ()

(三) 正しいとはつきりさせること。 ()

(四) そのままの状態にしておくこと。 ()

ア	想定	イ	証明	ウ	絶景	エ	保存	オ	課題
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ————— ● でつなぎましょう。

(一) 疲れて疲れて ● 心をうたれる。

(二) 親の子を守るすがたに ● かたをすくめる。

(三) 思っていた結果と違って ● 足がぼうになる。

3. ————— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 一番言いたいことを、強調してうつたえる。

() () つくえやいすは重ねて、後ろにうつたえる。

() () うそを言つてたびたび村人をだます。

() () くつをはいて、いつもたびたび歩いている。

() () 朝と夕方では、意見がことなる。

() () 音楽の楽器を運んで、きんにくがことなる。

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) ありのままのこと。 ()

(二) 気をつけて守ること。 ()

(三) 山や森の木を切りとること。 ()

(四) きまりを決めて守らせること。 ()

ア	保護	イ	信用	ウ	規制	エ	素朴	オ	伐採
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ————— ● でつなぎましょう。

(一) いやな事ばかり言われて ● 口をとがらせる。

(二) 感動的な話に ● 心を動かされる。

(三) わなをしかけて ● ひとあわふかせる。

3. ————— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 母が、「いそぎなさい」とおっしゃる。

() () 校長先生が「朝ごはんを食べよう」とおっしゃる。

() () 社長からくだものをいただく。

() () 弟から、使い終わったボールをいただく。

() () たてものの中に、きゅうけい場所をもうける。

() () 屋上はみはらしがよくて、気分がもうける。

五年（解答）

1. () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) なくてはならないこと。 (ウ)

(二) 見たり聞いたりして、心に残る感じ。 (オ)

(三) じつさいにあつたこと。 (ア)

(四) うたがわないでしんじること。 (イ)

ア	事実	イ	信用	ウ	必要	エ	目的	オ	印象
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) はでな色の服を着て町を歩くと ● ——— ● 心に残る。

(二) 機械が順調に作動するように ● ——— ● 気を配る。

(三) 春休みに家族で旅行したことが ● ——— ● 人目をひく。

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ——— () 長かつたつゆの時期がやつとあげる。

() ○ () 自然を守る活動をしている町を例にあげる。

() () 姉は、思っていることを正直に手紙に親しむ。

() ○ () わたしは、おさないころから読書に親しむ。

() () ○ () ぐつぐつとにこむと野菜に味がよくしみこむ。

() () () 早起きをして近所を歩くと気分がしみこむ。

五年（解答）

1. () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

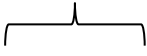
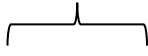
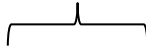
- (一) 日本に昔から伝わる言葉。 (エ)
- (二) 文章の大事な部分をまとめた言葉や文。 (ア)
- (三) 二つ以上の漢字等がつながってできた言葉。 (ウ)
- (四) 昔から中国にある、漢字が繋がった言葉。 (オ)

ア	要約	イ	印象	ウ	熟語	エ	和語	オ	漢語
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● — ● でつなぎましょう。

- (一) 彼はいつも気をつかってくれるので ● — ● 気が合う。
- (二) なつかしい帯広の景色が ● — ● むねがいっぱいだ。
- (三) お別れの時にプレゼントをくれて ● — ● 目にうかぶ。

3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

		
() ○	() ○	() ○
() プールに入るときは、 <u>きつと</u> 運動をする。	() カレーを食べて、ふとんに <u>比べる</u> 。	() これまでの話をまとめて意見を <u>のべる</u> 。
() 先生は <u>きつと</u> 学校にいるだろう。	() 自分と友達の意見を <u>比べる</u> 。	() さむくなってきたので、まきを <u>のべる</u> 。

五年（解答）

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) 二つ以上のどれにもあてはまること。 () ア ()

(二) 整えたり、いらぬものをのぞいたりすること。 . () ウ ()

(三) 水面のように平らなこと。 () オ ()

(四) 話のたね。 () イ ()

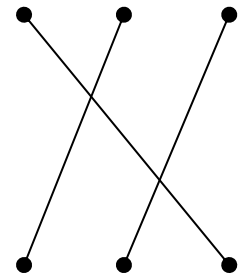
- | | | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ア | 共通 | イ | 話題 | ウ | 整理 | エ | 情報 | オ | 水平 |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) 遠くから親の声が聞こえたので ● 気を回す。

(二) 家族で旅行に行くので ● ほっとした。

(三) お弁当を忘れてきた友達に ● むねがはずむ。



3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ○ () いつもいっしょにいるので、太郎とは気が合う。

() () すれちがいながらぶつかり、気が合う。

() ○ () 虫を見つけて逃げる父はたよりない。

() () たよりないので、今日のごはんもおかわりをした。

() ○ () まぶしくてしきりに目をこすった。

() () プレゼントをもらったので、うれしさもしきりだ。

五年（解答）

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) 言葉のでどころになる本など。 . . . (ア)

(二) 種類によって分けること。 . . . (イ)

(三) 心の中の思い。 . . . (ウ)

(四) 働く場所が変わること。 . . . (オ)

ア	出典	イ	分類	ウ	心情	エ	変更	オ	転勤
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) おじいちゃんの言葉を ● ——— ● 気がもめる。

(二) 応援しているチームが勝つか ● ——— ● むねにきざむ。

(三) とてもきれいなポスターなので ● ——— ● 目にとまる。

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () グラウンドを十周走ってむねがはずんだ。

() () サンタが来ると聞いてむねがはずんだ。

() () おじいさんに道をたずねる。

() () ひもがゆるいので、かたにたずねる。

() () 知り合いに会って、少しだけほつとした。

() () 朝ごはんのパンをほつとした。

五年（解答）

1. () () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) じつと集中して見ること。 () エ ()

(二) あまり変化をしないようす。 () ア ()

(三) どんなことがあっても必ず。 () イ ()

(四) 出たり入ったりが自由なこと。 () ウ ()

ア	単調	イ	絶対	ウ	開放	エ	注目	オ	改札
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ————— ● でつなぎましょう。

(一) 遠くにある山を ● ————— ● 望んでいる家。

(二) 静かに夜が ● ————— ● ふけていく。

(三) 毎日図書室で、本に ● ————— ● 親しむ。

3. ————— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 野菜が重くて、ふくろがはりきる。

() () 両親のおうえんをうけて、はりきる。

() () 朝の時間はたくさんの人でバスが混む。

() () たくさんのことを言われて、頭が混む。

() () にげ出したい思いで、ひつしに足を掲げる。

() () 買い物をして、品物を両手に掲げる。

五年（解答）

1. () () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) かまえてつくること。 (オ)

(二) こうではないかと心にうかべること。 (ア)

(三) 目にうつった景色や風景。 (ウ)

(四) それぞれの位置を決めること。 (イ)

ア	想像	イ	配置	ウ	情景	エ	個性	オ	構成
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。

(一) 毎日聞いて、音楽を ● 心に残る。

(二) 余計なことを言うので、非難の ● 味わう。

(三) 春休みに家族で旅行したことが ● 目を向ける。

3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ○ () 使いすぎて色がくすんでしまう。

() () 笑いをこらえて顔がくすんでいる。

() ○ () これからどうなるのか、気がもめる。

() () 鳥が一わ飛んできて、地面ですなにもめる。

() ○ () じけんのはんにんを明らかにする。

() () 電気をつけて部屋を明らかにする。

五年（解答）

1. () に当てはまるものを から選んで、記号で答えましょう。

(一) 他とちがう目立つしるし。 (ア)

(二) 決まったならびかた。 (エ)

(三) 目立たせること。 (イ)

(四) 中国にむかしからある文。 (ウ)

ア	特徴	イ	強調	ウ	漢文	エ	順序	オ	故郷
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● でつなぎましょう。

(一) 春だというのに天気は ● からすのぬれ羽色だね。

(二) あなたの髪の毛はまるで ● 鳥ぐもりだ。

(三) そんなはした金では ● すすめのなみだだ。

3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ● かえるとうさが突然頭を示す。

() ○ () ● わかりやすく図や表を示す。

() ○ () ● 意味が分かるように、送りがなをおぎなう。

() ○ () ● 夏は暑いので、うちわでおぎなう。

() ○ () ● 優しい父は、何にでも気軽に応じる。

() ○ () ● どこまで行っても続く道に、少し応じる。

五年（解答）

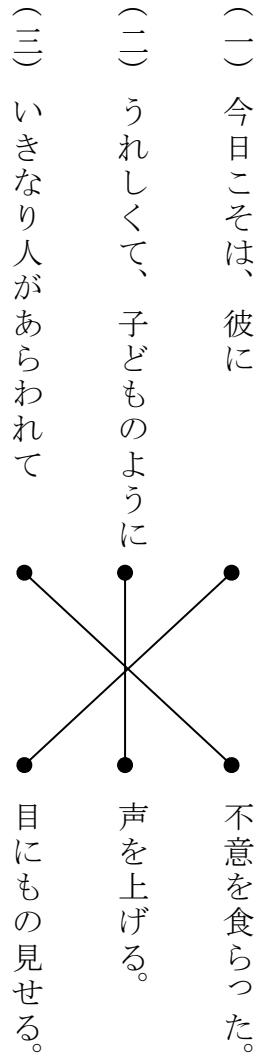
1. () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

- (一) 品物の決めてあるねだん。 (オ)
- (二) 地方で変わる言葉。 (エ)
- (三) 病気やきずがよくなること。 (ウ)
- (四) 知っていること。 (イ)

ア	快勝	イ	知識	ウ	快方	エ	方言	オ	定価
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ——— ● でつなぎましょう。



3. ——— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

┌───┐	┌───┐	┌───┐
()	()	()
()	()	()
()	()	()
()	()	()

(一) 気持ちの良いかおりが、部屋の中にただよう。
 (二) ジュースを飲み、たんさんがお腹でただよう。
 (三) 声に出して文を読み、そのひびきをあじわう。
 (四) くつろぎながら、ソファアで眠りをあじわう。
 (五) ぐつぐつとにこむと野菜に味がよくしみこむ。
 (六) 早起きをして近所を歩くと気分がしみこむ。

五年（解答）

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) とてもすばらしい景色。 (ウ)

(二) きまったらばめんを想像すること。 (ア)

(三) 正しいとはつきりさせること。 (イ)

(四) そのままの状態にしておくこと。 (エ)

ア	想定	イ	証明	ウ	絶景	エ	保存	オ	課題
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● でつなぎましょう。

(一) 疲れて疲れて ● ● ● 心をうたれる。

(二) 親の子をまもるすがたに ● ● ● かたをすくめる。

(三) 思っていた結果と違って ● ● ● 足がぼうになる。

3. ———— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() ○ () 一番言いたいことを、強調してうったえる。

() () つくえやいすは重ねて、後ろにうったえる。

() ○ () うそを言ってたびたび村人をだます。

() () くつをはいて、いつもたびたび歩いている。

() ○ () 朝と夕方では、意見がことなる。

() () 音楽の楽器を運んで、きんにくがことなる。

五年（解答）

1. () () に当てはまるものを

から選んで、記号で答えましょう。

(一) ありのままのこと。 () エ ()

(二) 気をつけて守ること。 () ア ()

(三) 山や森の木を切りとること。 () オ ()

(四) きまりを決めて守らせること。 () ウ ()

ア	保護	イ	信用	ウ	規制	エ	素朴	オ	伐採
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

2. 続く言葉を、 ● ————— ● でつなぎましょう。

(一) いやな事ばかり言われて ● ————— ● 口をとがらせる。

(二) 感動的な話に ● ————— ● 心を動かされる。

(三) わなをしかけて ● ————— ● ひとあわふかせる。

3. ————— の言葉の使い方が正しいほうに、○をつけましょう。

() () 母が、「いそぎなさい」とおっしゃる。

() () ○ () 校長先生が「朝ごはんを食べよう」とおっしゃる。

() () ○ () 社長からくだものをいただく。

() () ○ () 弟から、使い終わったボールをいただく。

() () ○ () たてものの中に、きゅうけい場所をもうける。

() () ○ () 屋上はみはらしがよくて、気分がもうける。